## (公財)日本太鼓財団 令和6年能登半島地震 支援報告書(4)

県内外からの炊き出し支援が活発に行われるようになり、能登半島地震で大きな被害を受けた 石川県輪島市でも、2月10日より災害ボランティアの活動が始まった。

町民総避難地区の対象となった御陣乗太鼓保存会のメンバーが、避難先の各所から練習に集まり、久しぶりに顔を合わせた。

浅野太鼓楽器店がスタジオを当面の間、被災地の太鼓団体に対し練習場として無料開放する。 当財団では、それにかかる交通費の支援を行っていく。

\* \* \*

#### 2024年2月7日(水)

#### 御陣乗太鼓保存会(浅野太鼓 studio)

多くの報道陣が集まる中、メンバー5人で震災後初めての合同練習を行う。「一ヶ月以上もバチを握らない生活は初めてだ」と槌谷博之事務局長が話す。太鼓を打ち鳴らし始めると、それまでと表情が一変し、緩急をつけながら見得を切っていく姿に、報道陣からも感嘆の声があがる。メンバーたちは久しぶりの練習に大きく息を切らせながらも、笑顔を見せてくれた。

名舟町白山神社で毎年1月2日に行われる初打ち演奏は叶わなかったが、3月3日(木)、本社である白山比咩神社の豊年講春季大祭において奉納演奏をする。また、北陸新幹線が県内全線開業する3月16日(土)には石川県から招かれて金沢駅鼓門下の記念イベントにて演奏を行う。













#### 2024年2月8日(木)

### 御陣乗太鼓保存会(御陣乗太鼓会館)

太鼓関連の文化保全・運び出しのため、1ヶ月ぶりに名舟町に入る。当初心配していた、御陣乗 太鼓会館の雨漏り被害は進んでおらず、支援報告書(1)に掲載した総輪島塗の蒔絵も無事であっ た。傷がつかないよう一枚一枚、養生カバーを被せ、保存にあたる。

当財団の佐々城清常務理事が東京より応援に駆けつけ、御陣乗太鼓保存会のメンバーと一緒 に、浅野太鼓楽器店の車両で太鼓や貴重な資料を次々と運び出した。









前回訪れた時には、消火と救助活動を行っていたため近づくことが出来なかった奥津姫神社(白山神社)に向かう。ここは、年始めの初打ちや名舟大祭が行われる場所である。拝殿に向かう階段は、所々がネズミ返しのように反り返り、上ることは出来ない。近くにいた警察官立ち会いのもと、奉納舞台やキリコが置いてある小屋のそばに行くが、窓の隙間から土砂が入り込み、中の状況把握は難しいと判断した。









同保存会のメンバーである江尻浩幸さんと、海岸へと足を進める。前回よりも少し気温が上がったためだろうか、海の匂いに腐臭が混ざる。足元を見ると、海底が露出したために死んでしまった大きなサザエやウニが転がっている。「名舟には鮮魚店はない、目の前に海があるから。1年間、家族で食べる分だけの魚を自分たちで捕り、命をいただく。余震が続いているからかな、まだ海が濁っている。魚の影も見えない」とため息をつかれた。

そして、名舟大祭で奥津比咩神社の祭神を迎える鳥居の側に行く。本来なら海の中に立ち、神 輿を乗せた船が着く。しかし、今は隆起により岩場の中となった鳥居は倒壊し、船を浮かべる場所 はない。

震災前の名舟の町の様子、御陣乗太鼓保存会のことを話される時、皆さんとても穏やかに楽し そうに話してくださる。「いつか名舟町に必ず戻るから」。その言葉を聞く度に、この町に鳴り響く御 陣乗太鼓を見たい、と強く想う。

今後、御陣乗太鼓保存会は、名舟町が復興するまでの間、演奏道具や資料を浅野太鼓楽器店で保管し、しばらくは同社を拠点に活動を進めていく。





浅野太鼓楽器店





支援物資一覧は下記の通りである。

また、日本太鼓財団鹿児島県支部長 牧尾正臣様より、レトルトカレー1,000 食のご支援があり順次被災地の方々へお届けしていく。

# 日本太鼓財団 支援物資一覧表 (2024.2.8)

#### 御陣乗太鼓保存会

購入先	項目	数量	金額
浅野太鼓楽器店	養生シート	一式	54,780

合計 54,780

(2024年2月22日)

\* \* \*

前報告以降、多くの方々からご寄付を頂いています。 寄付金の累計額は2月19日現在で7,495,701円となりました。ありがとうございます。

収支計算書(2/19 現在) (単位:円)

収入		金額	属性	備考
1/5	全九州太鼓連合	1,000,000	地区	
1/6	関八州太鼓連合	100,000	地区	
1/9	東北太鼓連合	300,000	地区	
1/18	浅野太鼓楽器店	1,000,000	賛助	
1/27	河合 光夫	10,000	その他	シニアコンクール出場者
1/29	福井県太鼓連盟	30,000	支部	
1/29	松本 弘昭	35,000	その他	シニアコンクール出場者
2/1	東京都支部	100,000	会員	
2/2	櫛引 秀明	50,000	その他	シニアコンクール出場者
2/2	浅野 義幸	100,000	その他	浅野太鼓楽器店 17 代当主
2/6	岡山県支部	110,000	支部	
2/7	宮城県太鼓連絡協議会	150,000	支部	
2/8	北海道道東支部	30,000	支部	
2/9	茨城県支部	95,000	支部	
2/13	千葉県支部	100,000	支部	
2/13	岐阜県太鼓連盟	100,000	支部	
2/13	岐阜県太鼓連盟獅子の会	50,000	その他	国文祭ゲスト団体
2/13	全九州太鼓連合	2,805,701	地区	
2/14	神奈川県支部	50,000	支部	
2/16	佐々城 清	1,000,000	本部	常務理事
2/16	髙野 右吉	10,000	その他	副会長
2/16	宮城県太鼓連絡協議会	20,000	支部	
2/16	滋賀県支部	50,000	支部	
2/18	兵庫県支部	200,000	支部	

計 7,495,701

支出		金額	備考欄
1/11	輪島支援物資	121,741	
1/19	穴水/能登町/志賀町	130,080	
1/27	志賀町/輪島	18,415	

計 270,236

収支差	7 225 465
額	7,225,465